

# 山形県危険物安全協会連合会 令和3年度 事業報告

## 1 会議の開催

### (1) 総会

令和3年6月29日(火) 山形市 パレスグランデール

- ・令和2年度事業報告並びに同決算報告
- ・令和3年度事業計画(案)並びに同収支予算(案)
- ・役員改選について
- ・役員会への補正予算等の委任 ほか

### (2) 役員会

第1回 令和3年6月4日(金) 書面会議

- ・総会に提出すべき事項

第2回 令和4年2月22日(火) 山形市 パレスグランデール

- ・令和3年度事業執行状況並びに同予算執行状況
- ・令和4年度事業計画(案)並びに同収支予算(案) ほか

### (3) 監査 令和3年5月24日(月) 村山総合支庁

### (4) 危険物保安講習推進会議 令和3年5月20日(木) 村山総合支庁

## 2 ホームページによる広報活動

当連合会等の事業内容や保安講習の開催日程等の情報を広く提供し、危険物安全対策に対する県民の理解を促進した。内容やリンクを見直すなど、利用し易いホームページとなるよう工夫した。

## 3 表彰事業の推進

### (1) 消防庁長官表彰・全国危険物安全協会理事長表彰

令和3年6月7日(月) 東京 ルポール麹町(新型コロナにより表彰式等は中止)

#### ・消防庁長官表彰

優良危険物関係事業所 エナジー山形株式会社山形航空営業所(東根市)

#### ・全国危険物安全協会理事長表彰

会員表彰(個人) 梅津 博明 氏(西置賜顧問 元会長)

優良危険物関係事業所 有限会社 新庄小松商事(最上)

### (2) 山形県危険物安全協会連合会会長表彰

令和3年6月29日(火) 山形市 パレスグランデール

- ・特別表彰 3件
- ・優良事業所 24件
- ・優良従事者 1件

### (3) 山形県知事表彰

令和4年3月23日(水) 山形県庁

#### ・安全功労章

畠中 昭治 氏(県危連理事 酒田地区危険物安全協会会長)

#### 4 図書等の斡旋

各地区危険物安全協会が実施する危険物取扱者試験準備講習へ全危協編纂図書を斡旋。

911冊（法令編245冊、実務編248冊、乙4 344冊、甲(12356)33冊、丙41冊）

参考 令和元年度1,117冊 令和2年度922冊

#### 5 関係機関との連絡調整 ※ 中止は新型コロナによるもの

- (1) 都道府県危連事務局長会議 令和3年4月16日(金) 東京(中止)
- (2) 全国危険物安全大会 令和3年6月8日(火) 東京 ルポール麹町(中止)
- (3) 東北・北海道ブロック危険物安全協会連合会会長・事務局長会議  
令和3年11月4日(木)、5日(金) 幹事：岩手県(中止)
- (4) 都道府県危険物安全協会連合会会長等研修会 令和4年1月26日(水) 東京(中止)
- (5) 東北・北海道ブロック危険物安全協会連合会事務局長・担当職員会議 幹事：秋田県(中止)

#### 6 危険物取扱者保安講習の実施

- (1) 危険物取扱者保安講習（山形県から受託）

申請件数：2,513件（前年比 155件増 参考H30：2,419件）

期間：令和3年8月～12月

開催回数 31回（R2 29回 例年25回） 新型コロナ対応のため回数増

開催地	一般	給取	石コ	合計
山形市	4	2	-	6
米沢市	4	1	-	5
三川町	6	3	-	9
酒田市	-	-	1	1
長井市	2	1	-	3
寒河江市	2	1	-	3
新庄市	1	1	-	2
村山市	1	1	-	2
合計	19	11	1	31

##### ○オンライン講習の試行

県と協議し、消防庁が提供しているシステムを利用しオンライン講習を試行した。

対象者：受講申請手続きを行ったが講習会を欠席した者44名

時期：令和3年12月～令和4年1月 受講期間は1カ月

結果：講習会欠席者44名に受講案内し、28名希望 27名受講 26名修了

- (2) 未受講者発生防止を図るため、各種の手法により、集中的な広報・啓発を実施した。

- ・開催案内の小型ポスターを作成し、地区安全協会を通じて各事業所に配布
- ・約2300箇所の事業所に書面で講習日程を知らせ、職員の積極的受講を依頼
- ・ポスターを作成して配布・掲示依頼
- ・市町村等と連携し、広報紙等を活用して講習会等開催日程の周知を促進
- ・消防署等の立入検査等で未受講を確認したときの受講指示の促進

- (3) 「3年後受講はがき」活用による受講の促進

「3年後の講習受講と講習日程等のお知らせ(3年後受講はがき)」の利用促進を図った。各保安講習開催時に周知を図った。令和3年度 申込 74%

## 7 定期点検事業者認定制度事務の実施

- (1) 定期点検認定等事務 認定等事務件数 なし  
(2) 点検済証交付事務 交付枚数 565 枚 (地下タンク 315 移動タンク 250)  
(3) 認定指導員による実態調査 5 箇所 (庄内 3、村山 1、置賜 1)

## 8 公益事業の推進

- (1) 危険物安全週間のPR事業  
・危険物安全週間用ポスター 2,000 枚  
・危険物啓発リーフレット 2,100 部  
・小冊子「事故防止チェックリスト」 200 部
- (2) 全危協の公益事業基金助成事業を活用した危険物防災広報啓発事業を実施。  
・表彰式、講習会のポスターの配布 (再掲)
- (3) 各地区協会に対し、危険物取扱者保安講習に係る広報及び危険物事故防止に係る活動への助成  
・市町村広報誌への掲載などの広報及び事故防止啓発活動の推進等  
助成額 (16 地区への総額) 374,720 円  
助成金額 = 事業所数 × 120 円 + 定額

定額の区分

定額の区分	事業所の数		定額の額 (円)
		100 未満	10,000
100 以上	200 未満	15,000	
200 以上	300 未満	20,000	
300 以上		25,000	

## 9 火薬類取扱保安責任者試験の実施

- (1) 公益社団法人 全国火薬類保安協会から受託。試験事務を実施した。
- (2) 試験問題作成及び採点は全火協。県危連は試験実施及び結果通知。  
6月22日～7月1日 願書受付  
9月5日 試験実施 (試験会場: 山形国際交流プラザ)  
10月22日 合格者発表、結果通知送付  
13名受験 9名合格  
参考 (昨年) 24名受験 14名合格

## 10 火薬類保安教育講習等の実施

- (1) 火薬類保安教育講習等  
公益社団法人 全国火薬類保安協会から受託。新型コロナウイルス感染防止のため、令和3年度も自宅学習方式となった。年3回 (6月、8月、10月) 設定し実施した。
- |        |      |                  |                 |
|--------|------|------------------|-----------------|
| 保安教育講習 | 79名  | (昨年 40名 一昨年 91名) | 2年に1回受講         |
| 再教育講習  | 20名  | (昨年 7名 一昨年 16名)  | 手帳失効等で再度必要な時に受講 |
| 従事者講習  | 6名   | (昨年 27名 一昨年 29名) | 毎年受講            |
| 計      | 105名 | 74名              | 136名            |
- (2) 火薬類取扱保安責任者等試験準備講習  
受講希望者が8名未満のため中止

山形県危険物安全協会連合会 令和3年度決算報告

(収入の部)

	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	<b>会費</b>	<b>1,270,000</b>	<b>1,240,000</b>	<b>30,000</b>	
	山形・酒田・西村山 @110,000	330,000	330,000	0	
	米沢・鶴岡・西置賜・天童 @100,000	400,000	400,000	0	
	最上・上山・東根・南陽・高畠 @70,000	420,000	350,000	70,000	
	村山・尾花沢大石田・山辺・川西 @40,000	120,000	160,000	△ 40,000	
2	<b>助成金</b>	<b>720,000</b>	<b>693,792</b>	<b>26,208</b>	
	危険物保安講習助成金	343,000	319,580	23,420	
	公益事業基金助成金	92,000	132,000	△ 40,000	
	図書斡旋手数料	285,000	242,212	42,788	
3	<b>受託金</b>	<b>12,394,000</b>	<b>12,592,733</b>	<b>△ 198,733</b>	
	危険物保安講習受託金	9,926,000	10,393,768	△ 467,768	2513件
	定期点検広報事務受託金	70,000	70,000	0	
	定期点検認定等事務受託金	26,000	0	26,000	
	点検済証交付事務受託金	36,000	38,100	△ 2,100	
	認定指導員実態調査事務受託金	100,000	148,453	△ 48,453	
	火薬類試験業務受託金	651,000	525,592	125,408	
	火薬類保安講習等業務受託金	1,347,000	1,382,020	△ 35,020	
	火薬類試験準備講習受講料	238,000	34,800	203,200	
4	<b>人件費負担金</b>	<b>650,000</b>	<b>654,000</b>	<b>△ 4,000</b>	
	人件費負担金(消防設備協会)	650,000	654,000	△ 4,000	
5	<b>雑収入</b>	<b>52,000</b>	<b>60,253</b>	<b>△ 8,253</b>	
	預金利子	1,000	168	832	
	講師研修会旅費(全危協)	50,000	0	50,000	
	所得税還付	1,000	0	1,000	
	雑入	0	60,085	△ 60,085	
	<b>当期収入合計</b>	<b>15,086,000</b>	<b>15,240,778</b>	<b>△ 154,778</b>	

支出の部

	科目	予算額	決算額	差異	備考
1	<b>会議費</b>	<b>500,000</b>	<b>498,994</b>	<b>1,006</b>	
	会議費(総会費、役員会費)	500,000	498,994	1,006	
2	<b>事業費</b>	<b>8,610,000</b>	<b>7,905,974</b>	<b>704,026</b>	
	定例表彰費	227,000	243,584	△ 16,584	
	危険物保安講習費	7,186,000	7,132,195	53,805	
	事務担当者研修費	0	0	0	
	連絡調整費	405,000	1,210	403,790	会議の中止
	公益事業費	157,000	30,660	126,340	ポスター等の無償化
	ホームページ運営費	134,000	133,430	570	
	認定指導員実態調査費	100,000	123,453	△ 23,453	
	火薬類試験実施費	80,000	54,260	25,740	
	火薬類保安講習費	108,000	72,316	35,684	
	火薬類試験準備講習費	213,000	114,866	98,134	
3	<b>事務費</b>	<b>5,385,000</b>	<b>5,235,727</b>	<b>149,273</b>	
	人件費	3,754,000	3,753,720	280	
	福利厚生費	650,000	630,438	19,562	
	消耗品費	94,000	48,322	45,678	
	通信運搬費	167,000	136,756	30,244	
	使用料及び賃借料	508,000	399,339	108,661	
	財務・会計整理、会計ソフト保守	165,000	165,660	△ 660	
	交際費	47,000	101,492	△ 54,492	
4	<b>負担金</b>	<b>205,000</b>	<b>204,160</b>	<b>840</b>	
	全危協、社会保険協会 会費	205,000	204,160	840	
5	<b>公租公課</b>	<b>351,000</b>	<b>612,100</b>	<b>△ 261,100</b>	
	消費税、市県民税	351,000	612,100	△ 261,100	
	<b>当期支出合計</b>	<b>15,051,000</b>	<b>14,456,955</b>	<b>594,045</b>	

当期収支

(当期収入合計－当期支出合計)

783,823

当期繰越金(前期繰越金＋当期収支額)

6,695,771＋783,823＝

7,479,594